

支援センターだより

〒780-0972 高知市中万々78 番地

高知県立高知ろう学校 相談支援部

電話 088-823-1640 FAX088-823-1752

E-mail: k-r o@g. kochinet. ed. jp



令和6年度

第2号

日差しも強くなり、プールでは元気な笑顔と声があふれています。夏本番となりましたね。気温が高いこの時期、汗や水、汚れに弱い補聴器や人工内耳に不具合はありませんか。汗をかいたのに、補聴器や人工内耳をそのままにいませんか。年間を通してみると、6月から10月位までが一番故障しやすい時期とのことです。お手入れ方法を再度確認して、補聴器や人工内耳を大切に使いましょう。



補聴器・人工内耳 夏に気を付けること

汗をかいたら・雨に濡れたら

- ◆タオルで頭をよく拭きます。
- ◆補聴器、人工内耳をやわらかい布で拭きます。
- ◆補聴器、人工内耳を乾燥ケースに入れます。（電池は外して入れましょう。）

プール・水遊びをするとき

- ◆補聴器、人工内耳を外して乾燥ケースにしまい、決まった保管場所に置きます。
- ◆人工内耳メーカーから装用したまま水に入れる防水カバーも販売されています。
- ◆水に入った後は、耳や耳の中、髪の毛等をよく拭いて乾かしてから補聴器や人工内耳をつけましょう。

乾燥ケースについて・・・

- ◆汗をかいた時、就寝時や長時間補聴器や人工内耳を使用しない時は乾燥ケースに保管しましょう。
- ◆空気電池は乾燥させると寿命が短くなるため、乾燥ケースには入れないようにします。
- ◆乾燥ケース内の乾燥剤は定期的に変換しましょう。



乾燥ケース



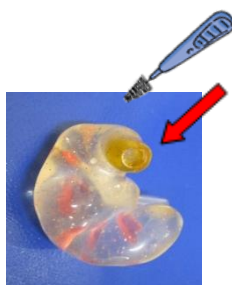
防水カバー

・寝る前には…必ず乾燥ケースに入れて湿気を飛ばしましょう。

※汚れが蓄積しないよう、チューブやイヤーマールドの水洗いや耳の掃除など、定期的に行いましょう。

補聴器販売店さんからの情報

イヤーマールドの穴に耳垢がたまっている時、歯間ブラシを使うと掃除できます。あまり奥まで入れると、ブラシが折れたりするので、入り口だけにしてくださいね。



適切なお手入れで、暑い夏も元気いっぱいすごしましょう！

